⑷　評価項目及び評価指標　評価項目及び評価指標は下記のとおりとし、各評価項目に対する提案の有効性を、評価指標をもとに、総合的に評価するものとする。評価基準は、提案された内容について、評価指標をもとに提案者の優劣を相対的に評価する。

１）　工事目的物の性能・機能に関する事項

管理体制・手法【40点】

①　トンネル掘削時の供用中のＩ期線トンネルへの影響に対する観測方法と施工管理手法

品質管理【40点】

②　以下におけるトンネル覆工コンクリートの品質を向上させる対策

・コールドジョイント対策

・空洞防止対策

・打継ぎ部損傷対策

２）　社会的要請に関する事項

環境対策【20点】

③　周辺地域に対する発破施工に伴う騒音・振動・低周波対策

技術提案の評価指標は下記のとおりとする。

①　優　共通仕様書、構造物施工管理要領及び設計図書に示す標準案に比べ、非常に優れているもの。

②　良上　良に比べ、やや優れているもの。

③　良　標準案に比べ、優れているもの。

④　良下　標準案に比べ、やや優れているもの。

⑤　可　標準案又は標準案と同等であるもの。

⑸　評価点の付与方法

【判定方式】評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

①　トンネル掘削時の供用中のI期線トンネルへの影響に対する観測方法と施工管理手法

・技術評価点（40点）　優40点・良上30点・良20点・良下10点・可０点

②　以下におけるトンネル覆工コンクリートの品質を向上させる対策

・コールドジョイント対策

・空洞防止対策

・打継ぎ部損傷対策

・技術評価点（40点）　優40点・良上30点・良20点・良下10点・可０点

③　周辺地域に対する発破施工に伴う騒音・振動・低周波対策

・技術評価点（20点）　優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点

⑹　落札者の決定方法　総合評価提案資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格により算定される価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.2」とする。

②　技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③　価格評価点

０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）

((Ｐ／Ｌ×100)－50)／(Ｘ／Ｌ－0.5)（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）

100－200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ)（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）

ここに、

Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）

Ｌ：契約制限価格

Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格

Ｓ：調査基準価格

ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

⑺　上記⑹において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　総合評価提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒920―0365 石川県金沢市神野町東170　中日本高速道路株式会社　金沢支社　総務企画部　経理・契約課　電話076―240―4935

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法

入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　令和２年９月16日（水）から令和２年12月９日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時00分から午後４時00分まで。

②　交付場所　上記⑴に同じ。金沢支社　総務企画部　経理・契約課

③　交付方法　設計図書等は、ＣＤ－Ｒにより無料で交付する。なお、下記メールアドレスに申請すること。

メールアドレス：kanakeiri@c-nexco.co.jp

④　郵送による交付方法　会社名、住所、代表者名、担当者名、連絡先（電話／ＦＡＸ／E-mail）を記入し、上記メールアドレスに申請すること。

※件名は「図書交付希望　東海北陸自動車道真木トンネル工事」とすること。

⑶　申請書等の提出期間、場所及び方法等　入札参加希望者は、建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第21条の４に規定する総合評定通知書の写し（最新のものであって、告示（平成６年建設省告示第1461号）をいう。）第１号第１号の２に規定する審査基準日が、入札日の１年７月前の日以後のものに限る）、技術資料、技術評価資料、総合評価提案資料及び競争参加資格確認申請書、参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案（以下「申請書等」という。）を提出するものとする。なお、技術資料、技術評価資料及び総合評価提案資料は、入札説明書に基づき作成するものとする。

①　提出期間　令和２年９月16日（水）から令和２年10月27日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時00分から午後４時00分まで。

②　提出方法　上記⑴に郵送すること。なお、郵送方法は、電子入札（郵送入札）運用マニュアル８－３による。

③　申請書及び技術評価資料の確認　申請書及び技術評価資料の提出にあたって、内容確認を行わないため、記載漏れ、記載ミス又は必要書類の不足等があった場合は、競争参加資格を認めない場合があることから、十分に注意すること。

⑷　開札（入札執行）の日時及び場所

①　電子入札による入札の締め切り　令和２年12月９日（水）午後４時00分

②　郵送による入札書の受領期限（紙入札参加の届出を行った場合、書留郵便に限る）　令和２年12月９日（水）午後４時00分

③　開札日時　令和２年12月10日（木）午後１時30分

④　開札場所　上記⑴の中日本高速道路株式会社　金沢支社

５　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　納付。ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した者の行った入札は無効とする。また、入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。なお、提出された単価表を審査した結果、真摯な見積を行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は落札決定を取り消すものとする。